



変化を楽しむ年に

代表取締役会長 岩崎 一雄

明けましておめでとうございます。昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願ひ申し上げます。皆様のご健勝とご発展をお祈り申しあげます。

さて、本年は4月に平成天皇がご退位し、皇太子さまの天皇即位により改元が行われ、新たな時代を迎えます。平成の時代を振り返ると、世界ではベルリンの壁が壊されドイツが統一し、ソビエト連邦の崩壊により冷戦が終結。そして、9.11以降



新たな争いの火種が出来ました。國內では、バブル景気が崩壊し、阪神淡路大震災や東日本大震災をはじめ、多くの災害があり、安心や安全を考えることが多かったように感じます。また、インターネットや携帯電話の普及により、情報伝達の仕組みが変わってきました。

新たな時代を迎える本年は、どんな変化が起こるでしょうか。社会の変化は常にあるものと考え、変化することを恐れずに、楽しんでいく気持ちで迎えていかがでしょうか。



新社屋を最大限に活用

代表取締役社長 吉川 正明

新年、あけましておめでとうございます。昨年この「いまじん」の年頭挨拶の中で、「2018年は『生産性改革』が非常に重要な年であり、新しい未来を作るべく、様々な業務改革、ビジネスモデル創造に邁進する」と、宣言させていただきました。

そして、その言葉を実現させるべく、昨年は春より、その生産性改革を実現できる社屋を目指し、新社屋の建設に踏み切ることといたしました。



昨秋移転した新社屋では、社員が働きやすく、かつ、中小企業全体の課題でもある「コミュニケーション強化」「生産性向上」「セキュリティ強化」が実現できるオフィスを作りました。様々な工夫のうち、代表的なものを紹介致します。

1 フリーアドレスの座席

自分の席が決められておらず、毎日違った席で仕事ができるフリーアドレス。なんと、社長の固定席もありません（当然、社長室はありません）。

フリーアドレスにするためには、個人の資料を極力減らすことが重要です。お客様の資料を個人持つことでなく、鍵付き保管庫「STOCK ROOM」で一元管理することで、セキュリティの強化も実現できました。

実施前は戸惑いの声がありましたが、現状、マイナス面はほとんどありません。今まで話すことがあまりなかった他の部署の方とも会話がしやすくなり、



自由な席が選べるフリーアドレス 1



ICカードによるカードキー 2



全てのテーブルに電源とLANポート設置 3

ライトアップした新社屋。夜もばっちり「インスタ映え」します。ぜひご覧ください。



来社いただける環境を整えました。全ての会議室のテーブルに電源とLANポートがあり、パソコンを使っての打ち合わせもストレスなくできるようになりました。会議室やセミナー室の貸出も致しますので、打ち合わせスペースが必要な際はぜひ当社のこともご検討下さい。詳細は弊社社員までお問い合わせ下さい。

4 固定電話無し

フリーアドレスでは席が固定されていないため、デスク備え付けの内線電話が撤廃されました。そのため、全員に支給しているiPhoneを内線代わりとして使用しています。

中小企業のモデルとなる会社の実現を目指して！

新社屋のポイント



4 内線電話の代わりとして全員がiPhoneに



3 色々なタイプの会議室



休憩室でゆっくりリラックスタイム